



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月5日

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4323 URL http://www.jast.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平林 武昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 大門 紀章 TEL 06-4560-1000
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,799	10.7	△177	ー	△162	ー	△123	ー
28年3月期第1四半期	2,528	△5.6	△76	ー	△68	ー	△39	ー

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △148百万円 (ー%) 28年3月期第1四半期 △54百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△23.49	ー
28年3月期第1四半期	△7.58	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	9,256	5,162	55.3	975.74
28年3月期	9,019	5,448	59.8	1,028.31

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 5,120百万円 28年3月期 5,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
29年3月期	ー				
29年3月期(予想)		0.00	ー	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,216	11.8	14	△60.0	26	△51.8	6	△85.8	1.14
通期	13,120	11.0	600	49.4	610	38.3	355	21.6	67.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	5,612,230株	28年3月期	5,612,230株
29年3月期1Q	364,210株	28年3月期	364,210株
29年3月期1Q	5,248,020株	28年3月期1Q	5,248,020株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
5. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高27億99百万円(前年同期比10.7%増)、営業損失1億77百万円(前年同期は営業損失76百万円)、経常損失1億62百万円(前年同期は経常損失68百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億23百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失39百万円)と前年同期と比較して増収減益となったものの、概ね当初計画に沿った推移と判断しております。なお、セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

まず、ソフトウェア事業(受注ソフトウェアの個別受託開発)につきましては、製造業及び医療機関向け案件等が前年より減収傾向で推移したものの、金融・保険・証券業、官公庁、通信業及びサービス・流通業向け案件がそれぞれ増収となり、売上高は堅調に推移いたしました。外注加工費等のコスト増の結果、売上高19億47百万円(前年同期比7.9%増)、営業損失82百万円(前年同期は営業損失65百万円)の増収減益となりました。

次に、パッケージ事業(学校業務改革パッケージの開発・販売及び関連サービス)につきましては、仕入販売及び保守サービス等が前年を上回った一方で、EUC(関連システムの個別受託開発)、大学向けPP(プログラム・プロダクト)販売及び導入支援といった収益性の高い案件項目が減収となり、売上高4億40百万円(前年同期比10.1%減)、営業損失40百万円(前年同期は営業利益58百万円)の減収減益となりました。

次に、システム販売事業(IT機器の販売及び情報通信インフラの構築)につきましては、収益性の高い公共系SI(システム・インテグレーション)案件の増加により、売上高2億54百万円(前年同期比89.5%増)、営業損失20百万円(前年同期は営業損失37百万円)となりました。

最後に、医療ビッグデータ事業(医療情報データの点検、分析及び関連サービス)につきましては、レセプト自動点検サービスに加え、分析・医療費通知サービス、点検業者向けクラウドサービス及びデータヘルス計画支援サービス等のサービス拡充により、売上高は堅調に推移いたしました。将来の成長を見越した組織増強に伴うコスト増の先行により、売上高1億57百万円(前年同期比58.7%増)、営業損失32百万円(前年同期は営業損失31百万円)となりました。

(当社グループの四半期業績の特性)

当社グループの事業であるソフトウェア、パッケージ及びシステム販売の特性といたしましては、顧客の検収時期が多く企業の会計期末にあたる3月に大きく集中し、次いで第2四半期末に当たる9月に集中する傾向があります。したがって、例年当社グループの第1、第3四半期連結会計期間の収益は、第2、第4四半期連結会計期間と比較して相当に少額となる特色があります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

まず、流動資産の残高は68億23百万円(前連結会計年度末比2億25百万円増)となりました。これは主として売掛金の回収、前受金の増加並びに短期借入の実行により現金及び預金が増加したためであります。また、固定資産の残高は24億32百万円(同10百万円増)となりました。

次に、流動負債の残高は27億35百万円(同4億70百万円増)となりました。これは主として前受金の増加、短期借入の実行及び買掛金の減少の結果であります。また、固定負債の残高は13億58百万円(同52百万円増)となりました。これは主として退職給付に係る負債及び役員退職慰労引当金の増加によるものであります。

最後に、純資産の残高は51億62百万円(同2億85百万円減)となりました。これは主として利益配当金の支払によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高14億47百万円より14億33百万円増加し、28億80百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

まず、営業活動によるキャッシュ・フローは、11億98百万円の収入(前第1四半期連結累計期間は10億82百万円の収入)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億15百万円増加した要因は、売上債権の回収にかかる収入が増加した一方で、仕入債務の減少により支出が増加したこと等によるものであります。

次に、投資活動によるキャッシュ・フローは、81百万円の収入(同17百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが99百万円増加した要因は、主として定期預金の解約による収入が増加したことによるものであります。

最後に、財務活動によるキャッシュ・フローは、1億52百万円の収入(同4億36百万円の収入)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが2億83百万円減少した要因は、主として短期借入の実行額の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で政府の各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調を維持しておりますが、英国のEU離脱問題や中国を始めとするアジア新興国や資源国等の下振れ要素もあり、依然として景気の停滞・下押しのリスクが残っております。

国内IT産業につきましては、直近の統計(経済産業省、特定サービス産業動態統計5月確報)において、平成27年度の売上高前年度比が1.5%増(平成26年度の売上高前年度比は3.0%増)とプラス傾向を継続している中、単月で見ると平成28年3月度の売上高前年同月比が2.0%減となる等、回復力はまだまだ脆弱であると認識しております。

このような状況の中、当社グループでは、年度スローガンのキーワードとして「目標必達の考・動習慣を確立しよう」を掲げ、開発業務、営業戦術、内部管理等の全てにおいて原点・基本・初心に立ち戻り、部門・個人の目標必達のために「考えて実際に行動する」ことを習慣付けることで、受託開発型ビジネスの受注量増加及び収益性向上と、自社ブランド製品を核とする当社主導型ビジネスの一層の拡大を伴った継続的成長を目指してまいります。

これらを踏まえ、平成29年3月期の連結業績予想は、平成28年5月12日発表のとおり、売上高131億20百万円(前連結会計年度比11.0%増)、営業利益6億円(同49.4%増)、経常利益6億10百万円(同38.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3億55百万円(同21.6%増)の増収増益を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、株式会社アイエスアールの株式を取得したことにより、同社を新たに連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,436,624	3,850,783
受取手形及び売掛金	3,436,003	2,029,538
商品及び製品	78,434	84,720
仕掛品	326,978	471,506
原材料及び貯蔵品	2,692	2,795
繰延税金資産	191,764	269,872
その他	129,132	115,865
貸倒引当金	△4,139	△1,762
流動資産合計	6,597,491	6,823,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	616,203	661,962
減価償却累計額	△310,047	△321,912
建物及び構築物(純額)	306,156	340,050
土地	142,361	142,361
その他	284,375	290,615
減価償却累計額	△208,302	△214,391
その他(純額)	76,072	76,224
有形固定資産合計	524,591	558,636
無形固定資産		
のれん	10,001	53,285
ソフトウェア	120,195	113,614
その他	7,189	7,626
無形固定資産合計	137,385	174,526
投資その他の資産		
投資有価証券	564,136	558,854
退職給付に係る資産	447,426	451,631
繰延税金資産	65,580	91,159
差入保証金	376,493	382,282
その他	351,708	260,906
貸倒引当金	△45,119	△45,119
投資その他の資産合計	1,760,225	1,699,714
固定資産合計	2,422,202	2,432,877
資産合計	9,019,694	9,256,196

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	907,911	610,575
短期借入金	—	294,628
1年内返済予定の長期借入金	—	42,435
未払法人税等	104,706	54,901
賞与引当金	419,637	244,782
役員賞与引当金	20,935	6,411
工事損失引当金	6,079	—
その他	805,784	1,481,673
流動負債合計	2,265,055	2,735,407
固定負債		
役員退職慰労引当金	372,585	390,591
退職給付に係る負債	800,914	819,803
その他	132,686	147,937
固定負債合計	1,306,186	1,358,332
負債合計	3,571,242	4,093,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,076,669	1,076,669
資本剰余金	998,790	994,621
利益剰余金	3,460,641	3,206,141
自己株式	△266,539	△266,539
株主資本合計	5,269,562	5,010,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,966	39,621
為替換算調整勘定	△14,352	△15,549
退職給付に係る調整累計額	90,400	85,744
その他の包括利益累計額合計	127,013	109,816
非支配株主持分	51,875	41,746
純資産合計	5,448,452	5,162,456
負債純資産合計	9,019,694	9,256,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,528,227	2,799,786
売上原価	2,029,815	2,363,574
売上総利益	498,412	436,212
販売費及び一般管理費	574,461	614,203
営業損失(△)	△76,049	△177,990
営業外収益		
受取利息	2,550	3,195
受取配当金	2,747	2,754
受取賃貸料	3,646	3,559
その他	8,707	8,526
営業外収益合計	17,652	18,036
営業外費用		
支払利息	67	184
為替差損	7,774	547
賃貸費用	2,098	2,004
その他	332	144
営業外費用合計	10,272	2,880
経常損失(△)	△68,669	△162,834
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,669	△162,834
法人税等	△13,990	△33,705
四半期純損失(△)	△54,678	△129,128
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,903	△5,829
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,774	△123,299

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△54,678	△129,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,098	△11,344
為替換算調整勘定	1,802	△3,423
退職給付に係る調整額	△7,885	△4,655
その他の包括利益合計	15	△19,424
四半期包括利益	△54,662	△148,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△40,258	△140,496
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,403	△8,056

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,669	△162,834
減価償却費	19,050	17,148
ソフトウェア償却費	9,395	9,380
のれん償却額	2,000	2,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△208,192	△179,192
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,291	19,420
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△4,356	△4,204
受取利息及び受取配当金	△5,298	△5,950
支払利息	67	184
売上債権の増減額(△は増加)	958,887	1,441,264
前受金の増減額(△は減少)	449,343	304,056
たな卸資産の増減額(△は増加)	△230,235	△149,256
仕入債務の増減額(△は減少)	△170,039	△325,287
その他	386,147	301,551
小計	1,148,391	1,268,280
利息及び配当金の受取額	6,536	6,203
利息の支払額	△129	△300
法人税等の支払額	△72,602	△75,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,082,196	1,198,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	3,664	115,983
有形固定資産の取得による支出	△702	△5,486
ソフトウェアの取得による支出	△19,074	△1,375
投資有価証券の取得による支出	△449	△368
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△26,827
差入保証金の差入による支出	△936	△301
その他	△370	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,867	81,570
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	581,020	294,628
リース債務の返済による支出	△10,679	△9,966
長期借入金の返済による支出	△600	—
配当金の支払額	△131,200	△131,200
非支配株主への配当金の支払額	△2,324	△1,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	436,215	152,296
現金及び現金同等物に係る換算差額	△174	1,286
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,500,369	1,433,337
現金及び現金同等物の期首残高	1,559,743	1,447,493
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,060,113	2,880,830

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ソフトウェア 事業	パッケージ 事業	システム 販売事業	医療ビッグ データ事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	1,804,507	490,288	134,187	99,244	2,528,227	—	2,528,227
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,648	—	3,205	—	19,853	△19,853	—
計	1,821,155	490,288	137,393	99,244	2,548,081	△19,853	2,528,227
セグメント利益 又は損失(△)	△65,532	58,815	△37,720	△31,208	△75,645	△403	△76,049

(注) 1. 調整額のセグメント利益又は損失は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント損失は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ソフトウェア 事業	パッケージ 事業	システム 販売事業	医療ビッグ データ事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	1,947,080	440,964	254,238	157,503	2,799,786	—	2,799,786
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,522	—	9,958	—	29,480	△29,480	—
計	1,966,602	440,964	264,196	157,503	2,829,266	△29,480	2,799,786
セグメント利益 又は損失(△)	△82,884	△40,835	△20,073	△32,750	△176,544	△1,446	△177,990

(注) 1. 調整額のセグメント利益又は損失は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント損失は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

ソフトウェア事業において、当第1四半期連結会計期間に株式会社アイエスアールの株式を取得し、連結子会社としております。当該事象によるのれんの発生額は45,284千円であります。

5. 補足情報

[生産、受注及び販売の状況]

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	前年同四半期比(%)
ソフトウェア事業(千円)	1,728,847	110.5
パッケージ事業(千円)	290,638	103.5
システム販売事業(千円)	214,250	197.0
医療ビッグデータ事業(千円)	129,838	171.7
合計(千円)	2,363,574	116.4

(注) 1. 金額は売上原価によっており、セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業(千円)	3,078,128	128.7	2,676,688	144.3
パッケージ事業(千円)	686,292	84.2	919,952	99.0
システム販売事業(千円)	415,781	216.2	537,585	200.7
医療ビッグデータ事業(千円)	186,461	144.2	712,998	297.5
合計(千円)	4,366,663	123.8	4,847,225	147.3

(注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	前年同四半期比(%)
ソフトウェア事業(千円)	1,947,080	107.9
パッケージ事業(千円)	440,964	89.9
システム販売事業(千円)	254,238	189.5
医療ビッグデータ事業(千円)	157,503	158.7
合計(千円)	2,799,786	110.7

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
エヌ・ティ・ティ・コムウェア㈱	336,617	13.3	304,150	10.9
㈱ダスキン	127,647	5.0	141,465	5.1
T I S ㈱	122,742	4.9	140,582	5.0

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。